

苫小牧工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	総合英語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0032			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	創造工学専攻			対象学年	専2		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	A textbook is not used in class. Material will be provided at the beginning of or during class.						
担当教員	松田 奏保,アンドレア 畠山						
到達目標							
これまで学習してきた英語に関する知識（単語、文法、構文、会話表現など）を応用し、 1）自分の意志や意見を英語で表現することができる 2）相手の発言や意見を英語で理解することができる 3）英語を使って他者と意思疎通を図ることができる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	自分の意志や意見を英語で的確に表現することができる			自分の意志や意見を英語で概ね的確に表現することができる		自分の意志や意見を英語で表現することができない	
評価項目2	相手の発言や意見を英語で的確に理解することができる			相手の発言や意見を英語で概ね的確に理解することができる		相手の発言や意見を英語で理解することができない	
評価項目3	英語を使って他者と十分に意思疎通を図ることができる			英語を使って他者と概ね十分に意思疎通を図ることができる		英語を使って他者と意思疎通を図ることができない	
学科の到達目標項目との関係							
Ⅰ 人間性 Ⅱ 創造性 Ⅲ 国際性							
教育方法等							
概要	これまで学習してきた英語の知識（英単語・英文法・構文・表現など）を実際のコミュニケーションに応用し、英語で他者と意思疎通を図るために必要なコミュニケーションスキルと言語運用能力の定着を目指す。また、英語を使って様々な情報を的確かつ効果的に世界に発信するためのスキルと、それを可能にする英語力の定着を目指す。						
授業の進め方・方法	トピックごとの授業資料を使用し、コミュニケーションスキルを定着させるための様々なタスクにペアもしくはグループで取り組む。 この科目が学修単位科目のため、事前・事後学習として課題を課す。定期試験の準備のための勉強時間も総合し、60時間の自学自習時間が必要である。						
注意点	1）英語力の維持・向上のため、主体的な学習を継続すること。 2）授業中のコミュニケーション活動では、積極的な姿勢でタスクに取り組むこと。 3）既習事項の理解を深めるため、徹底して復習を行うこと。 4）グループワークでは、互いに協力して課題に取り組むこと						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	Self-introduction and introduction of class structure, goals and achievements		Get to know each other and understand what is required		
		2週	Topic: School		Share daily situations		
		3週	Topic: Vacation		What if, where, how long ?		
		4週	Topic: Time		What do you do with your time ? Do you waste time ?		
		5週	Topic: Shopping		Favorites and dislikes		
		6週	Topic: Health		What do you do to stay healthy ?		
		7週	Topic: Nature		Respecting nature and discover problems		
		8週	Topic: Beliefs		What do you believe in ?		
	4thQ	9週	Topic: Fears		What are you afraid of and how to manage fears		
		10週	Topic: Culture		Japanese culture / foreign culture		
		11週	Topic: Culture		Cultural differences and similarities		
		12週	Topic: Crime		The reasons behind this problem		
		13週	Topic: Opinions		Share and acceptance opinions		
		14週	Topic: Work		Future dreams 1		
		15週	Topic: Lifestyle		Future dreams 2		
		16週	定期試験				
評価割合							
	定期試験		発表		合計		
総合評価割合	60		40		100		
基礎的能力	60		40		100		
専門的能力	0		0		0		
分野横断的能力	0		0		0		